

## フィジーにおける投資ガイド(仮翻訳 PIC)

### フィジーで起業するためのステップ

フィジーで事業を開始する前に、海外投資家は以下の機関に申請し、承認を得ることが求められています。

- ・企業登録事務局での企業／事業名称の登録
- ・インベストメント・フィジー での海外投資登録証明  
[www.investmentfiji.org.fj](http://www.investmentfiji.org.fj)
- ・フィジー歳入関税局への税と付加価値税の登録  
[www.fracs.org.fj](http://www.fracs.org.fj)
- ・移民局での労働許可  
[www.immigration.gov.fj](http://www.immigration.gov.fj)
- ・フィジー準備銀行による株式とパートナーシップ持分の発行  
[www.rbf.gov.fj](http://www.rbf.gov.fj)
- ・各地域で事業を行うための町役場・市役所の営業許可証
- ・フィジー国立準備基金 (Fiji National Provident Fund) への雇用者／労働者登録  
[www.fnpf.com.fj](http://www.fnpf.com.fj)

事業内容により海外投資家は他の関連機関からの承認／許可／免許が必要となることがあります。

## 海外投資登録証明書(FIRC)

### 申請 - チェックリスト

#### 1. 海外投資登録証明書(FIRC)の申請 - 新規事業

申請書は以下のウェブサイトより取得できます。

<http://www.investmentfiji.org.fj/pages.cfm/for-investors/forms-1/>

申請料は 2725.00FJD (付加価値税込) です。FIRC 申請書を提出する前に、企業／事業名称を企業登録事務局で確保してください。以下の書類を FIRC 申請書に添付する必要があります。

- 企業／事業が株主として列記されていれば、申請書には以下のものが含まれます：
  - 会社設立証明書の原本照合済みのコピー、
  - パンフレットや年次報告書(可能な場合)などの他の補助的書類、および
  - 出資会社関係者の氏名。
- 現地からの出資が必要な場合、治安判事、弁護士および／または公認会計士により承認／保証された株主間契約のコピー、および株主の宣言のコピーの提出が必要です。
- 個人が株主である場合、申請書に以下の物を添付してください。
  - 企業／事業関係者全員のパスポートの身分事項ページの原本照合済みのコピー、
  - 各写真の裏に氏名を記入した企業／事業関係者全員の最近のパスポートサイズのカラー写真、
  - 企業／事業の株主全員の居住国における最近(12 か月以内)の警察証明書の原本または原本照合済みのコピー、
- 提案されたプロジェクトの予算／キャッシュフロー予測を含む事業計画、
- リース契約、信託証書、請負契約、および売買契約など(ある場合)の写し、および
- 要請に応じ、他の関連書類が必要となります。

申請時にチェックリスト上の全ての関連書類が提出され、申請書が正しく完全に記入されている場合、申請手続きには 5 営業日かかります。インベストメント・フィジー は、確認目的で正当性と信頼性チェックを行います。

#### 2. 既存事業／企業が FIRC を申請する場合(地位の正規化)

申請書は以下のリンクから取得可能です(上記参照)。申請料は 2725.00 FJD (付加価値税込) です。また、以下の書類を必ず FIRC 申請書と一緒に提出してください。

- 企業登録証明書の原本照合済みのコピー、
- 各町役場・市役所から発行された営業許可証の原本照合済みのコピー、
- 登録会計士による企業の最新の財務諸表、
- フィジー国立準備基金(FNPF)の最新の登録証明(該当の場合)、
- 企業／事業が株主である場合、以下の書類を申請書に添付してください。
  - 会社設立証明書の原本照合済みのコピー、
  - パンフレットや年次報告書(可能な場合)などの他の補助的書類、および

- 株式会社関係者の氏名。
- 個人が株主である場合、申請書に以下の物を添付してください。
- 企業／事業関係者全員のパスポートの身分事項ページの原本照合済みのコピー、
- 各写真の裏に氏名を記入した企業／事業関係者全員の新しいパスポートサイズのカラー写真、
- 企業／事業の株主全員の居住国における最近(12 か月以内)の警察証明書の原本または原本照合済みのコピー、
- フィジー歳入関税局へ納税された企業／事業の税と付加価値税の最新の申告証明、
- 既にプロジェクトが実施されている場合、宣言申告書(D1)、
- リース契約、信託証書、請負契約、および売買契約など(ある場合)のコピー、および
- 要請に応じ、他の関連書類。

申請時にチェックリスト上の全ての関連書類が提出され、申請書が正しく完全に記入されている場合、申請手続きには5営業日かかります。インベストメント・フィジーは、確認目的で正当性と信頼性のチェックを行います。

## 投資家のためのチェックリスト

### 1. 株主構造の変更／既存事業の取得

株主構造の変更の申出の場合、以下の書類の提出が必要です。

- 株主構造の変更要請の送付状、
- 関係者全員による署名入りの株主／役員の決議、または辞任する株主／共同経営者の辞任届の原本または原本照合済みのコピー、
- 海外投資家がフィジー準備銀行(RBF)へ前もって株式発行を行っていた場合、RBFによる新株主構造を証明する書状、またはRBFによる株式移転を証明する書状、
- 企業／事業が株主の場合、以下の書類を申請書に添付してください。
- 会社設立証明書の原本照合済みのコピー、
- パンフレットや年次報告書(可能な場合)などの他の補助的書類、および
- 株式会社関係者の氏名。
- 個人が株主である場合、申請書に以下の物を添付してください。
- 原本照合済みの企業／事業の新関係者全員のパスポートの身分事項ページの原本照合済みのコピー、
- 各写真の裏に氏名を記入した企業／事業の新関係者全員の新しいパスポートサイズのカラー写真、
- 企業／事業の新株主全員の居住国における最近(12 か月以内)の警察証明書の原本または原本照合済みのコピー、
- フィジー歳入関税局へ納税された企業／事業の税と付加価値税の最新の申告証明、
- 企業登録証明書の原本照合済みのコピー(過去にインベストメント・フィジーに提出したことがなかった場合)、
- 各町役場・市役所から発行された営業許可証の原本照合済みのコピー、
- 登録会計士による企業の最新の財務諸表、
- フィジー国立準備基金(FNPF)の最新の登録証明(該当の場合)、

- プロジェクトが既に実施されていながら、インベストメント・フィジーへの報告がなされていなかった場合には、海外投資家調査 (FIS) 書、または宣言申告書 (D1)、および
- 要請に応じた、他の関連書類。

提出時に全ての関係書類が提出された場合、申請には 15 営業日かかります。

## 2. 事業名称の変更

企業／事業の名称の変更要請には以下の書類の提出が必要です。

- 企業／事業名称の変更要請の送付状、
- 会社設立証明書の原本照合済みのコピー、または企業登録事務局による名称確保承認書の原本または原本照合済みのコピー、および
- 企業／事業に対して発行された FIRC 原本の返却。

申請時に全ての関係書類が提出された場合、申請には 5 営業日かかります。

## 3. 企業／事業活動の拡張／修正／変更

企業／事業活動の拡張／修正／変更の要請には、以下の書類の提出が必要です。

- 計画している活動の詳細、投資レベル、雇用創出の詳細を記載した事業計画概要、
- フィジー歳入関税局へ納税された企業／事業の税と付加価値税の最新の申告証明、
- 企業登録証明書の原本照合済みのコピー（過去にインベストメント・フィジーに提出したことがなかった場合）、
- 各町役場・市役所から発行された営業許可証の原本照合済みのコピー、
- 登録会計士による企業の最新の財務諸表、
- フィジー国立準備基金 (FNPF) の最新の登録証明（該当の場合）、
- フィジー準備銀行 (RBF) による海外からの海外資本送金額が記載された書状、
- プロジェクトが既に実施されていながら、インベストメント・フィジーへの報告がなされていなかった場合には、海外投資家調査 (FIS) 書、または宣言申告書 (D1)、
- 要請に応じた、他の関連書類。

申請時に全ての補助書類が提出された場合、申請には 15 営業日かかります。

## 4. 労働許可延長／更新のための進捗報告(「キーポスト」)

インベストメント・フィジーから移民局に、貴企業／事業の進捗報告書を発行するために、労働許可の有効期限 3 か月前までにインベストメント・フィジーに要請を提出してください。労働許可のための進捗報告書要請には以下の書類が必要です。

- 現在までの企業／事業の進捗概要、
- フィジー歳入関税局へ納税された最新の企業／事業の税と付加価値税の申告証明、
- 企業登録証明書の原本照合済みのコピー（過去にインベストメント・フィジーに提出したことがなかった場合）、
- 各町役場・市役所から発行された営業許可証の原本照合済みのコピー、
- 登録会計士による企業の最新の財務諸表、
- フィジー国立準備基金 (FNPF) の最新の登録証明（該当の場合）、

- ・ フィジー準備銀行(RBF)による海外からの海外資本送金額が記載された書状、
- ・ プロジェクトが既に実施されていながら、インベストメント・フィジーへの報告がなされていなかった場合には、海外投資家調査(FIS)書、または宣言申告書(D1)、および
- ・ 要請に応じた、他の関連書類。

申請時に全ての補助書類が提出された場合、申請には 21 営業日かかります。全ての進捗報告書は移民局局長宛に提出されます。

## 5. 期間延長

プロジェクト遂行のために期間延長を行う場合には、投資家は、実施期間終了の少なくとも 2 か月前までに申請を行う必要があります。あらゆる期間延長の要請には、以下の書類が必要となります。

- ・ プロジェクト実施に遅れが生じている理由を記載した企業／事業の進捗状況の概要、
- ・ 企業／事業活動の性質により、関連する投資承認機関／局から取得した全ての登録／承認書類の証明を受けた写し、
- ・ 遅延の原因となっている問題についての証明書類、および
- ・ 要請に応じた、その他の関係書類。

申請時に全ての補助書類が提出された場合、申請には 15 営業日かかります。

## 6. FIRC の取消

あらゆる FIRC の取消要請には以下の書類が必要となります。

- ・ FIRC 取消要請の送付状、
- ・ 全役員の署名入りの役員／株主決議の原本または原本照合済みのコピー、
- ・ フィジー歳入関税局(FRCA)による TIN(Tax Identification Number)の登録抹消、またはタックスコンプライアンスに関する書状の原本照合済みのコピー、
- ・ フィジー移民局によるフィジーパスポートと帰化証明書の原本照合済みのコピー(投資家がフィジー国籍を取得する場合)、
- ・ 証明翻訳済みの死亡証明書(該当する場合)、
- ・ また、インベストメント・フィジーに FIRC 原本を返却してください。

申請時に全ての補助書類が提出された場合、申請には 5 営業日かかります。

## 2013 年海外投資(修正)条例

### 指定活動

以下は、フィジー国民にのみ規定されている活動です。本条例第 5 項により、以下の活動は規定されています。

- ・ ミルクスタンドまたはカフェテリア事業
- ・ タクシー事業
- ・ カヴァ事業
- ・ 屋台やマーケットを通じた小売業
- ・ ハンドクラフト事業
- ・ 洋裁店
- ・ 個人の所有物や日用品の修理

- 配管事業
- 電気事業
- 園芸・植木業
- デイケアセンター
- インターネットカフェおよび娯楽・ゲームセンター
- 民泊サービス
- ホテル／リゾートに近接する、および／または、外資系ホテル／リゾートが運営する以外のベーカーリー事業
- バックパッカー事業
- ホテル／リゾートに近接する、および／または、外資系ホテル／リゾートが運営する以外のナイトクラブ、および
- ホテル／リゾートに近接する、および／または、外資系ホテル／リゾートが運営する以外のリカーバー

## 制限された活動

以下のリスト上の活動を行う場合には、海外投資家が順守しなければならない条件があります。

### 1. 漁業

フィジー国民による持分割合が 30%以上であること、また海外投資家は、操業開始後、自身で現金 500,000ドル 以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

### 2. 林業(苗木の管理および伐採業)

海外投資家は付加価値付けを行い、また、操業開始後、自身で現金 500,000ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

### 3. 製造業(タバコ生産)

海外投資家は、国内でのタバコ生産に現地で栽培・加工されたタバコを 75%以上使用すること、また、操業開始後、自身で現金 500,000ドル 以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

### 4. 観光業(文化遺産)

フィジー諸島の文化遺産へのあらゆる投資活動において、操業開始後、自身で現金 500,000ドル 以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

### 5. サービス業

#### 不動産管理業

- 不動産管理業および不動産代理業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 100 万ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。
- 上記の不動産管理業に携わる海外投資家は、不動産業法下で証明を受ける必要がある。
- 不動産賃貸業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 250,000ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

#### 不動産開発業

- ・ 不動産開発業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 500 万ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

#### 6. 建設業

建設業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 100 万ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

#### 7. 土木産業

土木産業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 100 万ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

#### 8. 島間船便・旅客サービス業(観光サポートサービスを除く)

島間船便・旅客サービス業に携わる海外投資家は、操業開始後、自身で現金 500,000ドル以上の拠出金または払込資本金を所持し、実施期間内に全額がフィジーに持ち込まれること。

### 追記情報

指定および制限リストに記載された活動以外の活動は、全て不特定活動として分類されます。

最小予算が250 万ドル以下のプロジェクトには 12 か月の実施期間が割り当てられ、250 万ドル以上のプロジェクトには 18 か月の実施期間が割り当てられます。

#### SUVA

6 階

Civic Tower, Victoria Parade

P.O Box 2303

Government Buildings, Suva

電話 (+679) 331 5988

Fax (+679) 330 1783

E-mail [investment@investmentfiji.org.fj](mailto:investment@investmentfiji.org.fj)

#### LABASA

1 階

Suite 1 LTD Building Damanu Street Labasa

#### LAUTOKA

地上階

Jay Lal & Company Complex 21 Tui Street

Lautoka